JMA マネジメントスクール

データ解析に必要な「視点」「思考」「手段」を習得する

生産技術・生産管理部門における ビッグデータのための データ解析入門コース

開催日時	2019年 8月 7日(水) 2019年12月 9日(月)　各回とも 9:30～17:30
会　　場	日本能率協会 研修室（東京・港区・芝公園）
対　　象	• 生産技術・生産管理系のスタッフ、リーダー、マネジャー • データ解析の初心者、基礎をおさえたい方、独学で学ばれている方 • 実務でデータ解析をはじめなければならない方
講　　師	浦野　昌一　明治大学 総合数理学部 ネットワークデザイン学科 准教授

■ 本セミナーのねらい

今やビッグデータの利活用は職種、業界問わず必要になっています。

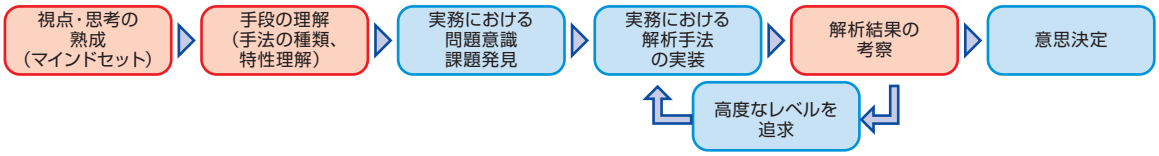
小会がビッグデータの利活用に関するアンケートを実施（2016年10月実施）した際、生産技術・生産管理に携わる方が回答率の40%を占め、最も多くのご回答をいただきました。生産技術、生産管理のご回答の中で「データ活用の必要性があるが業務で活用できない」、状態推定、品質検査、最適化、ファクトリーオートメーションなど様々な所で「解析手法や基礎的な知識の面で課題がある」ということが挙げられ、その課題意識の持ちようは、いまだ変わりません。

データ解析について手探り状態の方、何となく知っている気になっている方が不完全なスキルで業務に実装することにはリスクが伴います。

本コースはデータ解析を必要としている方に対して『データ解析の基本として確実におさえなければならない内容』になっており、受講後、自社のデータが「数字の羅列」から「新たな価値を生む宝の山」であることを認識し、講義とワークを通じてデータ解析をする上での「視点」「思考」「手段」の基礎を習得します。

特　長

データ解析の基礎と理解、業務への実装、意思決定までのプロセス（赤塗りが本コースの適用範囲）



- データ解析を業務に実装する前段に必要な「視点と思考」をマインドセットできる
- 解析手法が持つ特性（意図、方法）と結果（目的）の関係性を理解することができる

ご参加にあたって

- **各自で PC のご準備**をお願いします。（ご準備できない方はお気軽にご相談ください。）
- PC には**エクセルの分析ツールの事前インストール**をお願いします。（※バージョンは 2010 以降）
- エクセルで初歩的な関数計算ができ、エクセルの分析ツールの起動までできるようにお願いします。

■ プログラム

9：30～17：30（昼食 12：30～13：30）

■ オリエンテーション・アイスブレーク

■ ビッグデータの概要とデータ解析者の役割
- ビッグデータとは？
- データ解析をはじめる前に

■ データ解析で持つべき「視点」
- データ解析の“基礎知識”と“持つべき視点”

■ データ解析に必要な「思考」
- データの得かた、見方、考え方
- データの増やし方、選び方　など

■ データ解析の基礎的な「手段」
- 手法を学ぶ
- 結果を検証する

■ ケーススタディ【総合演習】
生産技術・生産管理における確率的な解析と検証を内容にテーマを選定

■ まとめ

※プログラムの内容は変更する場合がございます。また進行の都合により時間割が変わる場合がございます。予めご了承ください。

JMA 経営革新を推進する 一般社団法人日本能率協会

ものづくりポータルサイト https://jma-column.com/

生産技術・生産管理部門における ビッグデータのためのデータ解析入門コース

講師紹介（敬称略）　**浦野　昌一**　明治大学 総合数理学部 ネットワークデザイン学科 准教授　博士（工学）

明治大学 総合数理学部 ネットワークデザイン学科 准教授 博士（工学）
電気学会 会員、電子情報通信学会 会員、米国電気電子学会（IEEE） 会員

【略　歴】
- 東京電力株式会社（現東京電力パワーグリッド株式会社）に入社後、研究所にてスマートグリッドの進展による電力系統への影響解析や電力系統の観測データを用いた系統解析技術の研究開発、計画部門にて周波数変換設備に関する系統解析などの業務を経て、現職に至る
- 現在、大学にて統計学を用いたデータ解析、予測手法に関する講義科目を担当

【主な業績】
- 電気学会論文誌、John Wiley & SonsなどAランク論文誌に掲載
- 第56回電気科学技術奨励賞受賞

【研究分野（キーワード）】
大規模データ解析、データマイニング、多目的最適化、統計的データ解析、需要予測、スマートグリッド、エネルギーネットワーク、シミュレーション



C

お申込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申込みください。

1 パソコン（各種検索サイト）からダイレクトで

セミナーID（半角数字）　JMA 100483　で検索

もしくは、**https://school.jma.or.jp/**

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申込みが難しい方は
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合せください。
TEL：03(3434)6271

2 スマートフォン
タブレットから

参加料（消費税抜）

一般社団法人 日本能率協会法人会員	52,000円/1名
上　記　会　員　外	63,000円/1名

※テキスト（資料）費・昼食費が含まれております。
※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。
https://www.jma.or.jp/membership/
※**参加申込規定**は**JMAマネジメントスクール**のWebページ（https://school.jma.or.jp/）に掲載しておりますのでご確認、ご同意のうえお申込みください。

参加定員　15名（５名に満たない場合は、中止または延期することがあります。）

キャンセル規定

参加者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。代理の方もご都合がつかない場合は、下記の規定によりキャンセル料を申し受けますので予めご了承ください。
開催7日前（開催初日を含まず起算）～前々日……参加料の30%
開催前日および当日……参加料全額
（万一キャンセルの場合は必ずメールまたはファックスでご連絡ください。）

会場案内　会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

日本能率協会 研修室
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22

申込に関する問い合せ先（参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容）

JMAマネジメントスクール　TEL：03(3434)6271
電話受付時間　月～金曜日9:00～17:00　ただし祝日を除く
E-mail：seminar@jma.or.jp　FAX：03(3434)5505

プログラム内容に関する問い合せ先（企画担当）

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22　TEL：03(3434)1410(直通)



これから求められる経営モデルの提唱

KAIKA
未開拓領域を花開かせる

KAIKA Awardsは、全社的な変革運動、経営理念を体現する人づくり、ダイバーシティ経営、新しいチャレンジを進めるプロジェクトなど、人・組織の力を結集する様々な取り組みを対象にした表彰制度です。

会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。是非この機会にご入会をご検討ください。
詳細は
https://www.jma.or.jp/membership/

日本の経営革新
×
学びと成長



日本能率協会（JMA）は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。
社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校に向け、個別課題解決支援も行っています。

JMAが選ばれ続ける4つの理由

1 現場課題に合わせたプログラム内容
2 実践力のつく演習・ディスカッション
3 研修結果を継続させる仕組み
4 多様な業界、業種と交流